

蒲生干潟周辺の塩分濃度④⑧

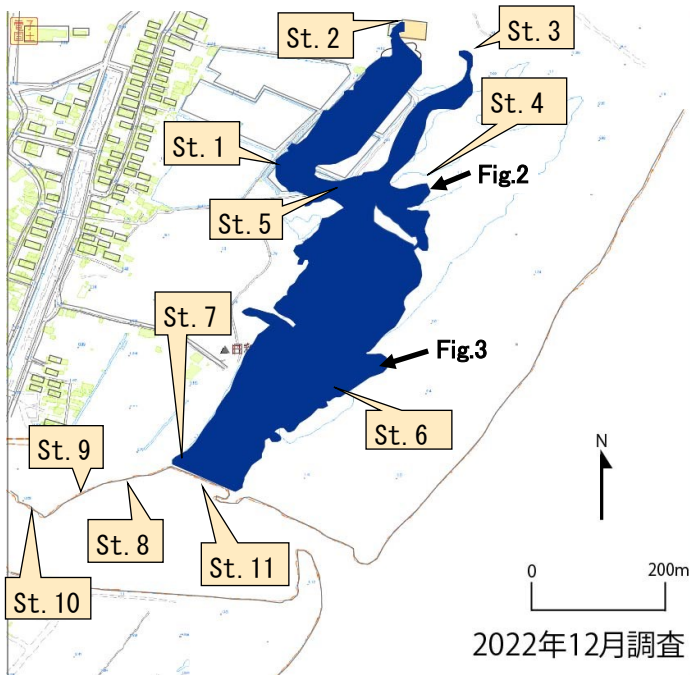


Fig.1 2022/12/23 採水点

Table.1 2022. 12月 塩分濃度(%)

採水点	2022 12/23	2022 11/11	増減	2021 12/22 昨年	増減
St. 1	3.2	2.7	0.5	3.1	0.1
St. 2	2.1	1.6	0.5	1.3	0.7
St. 3	2.5	2.2	0.3	1.6	0.9
St. 4	3.0	2.9	0.1	1.9	1.1
St. 5	3.2	2.9	0.3	2.9	0.3
St. 6	3.4	2.9	0.5	3.1	0.3
St. 7	3.1	3.5	-0.4	3.5	-0.4
St. 8	2.7	3.4	-0.7	3.5	-0.8
St. 9	2.3	3.5	-1.2	3.3	-1.0
St. 10	2.1	1.9	0.2	2.7	-0.6
St. 11	2.9	1.8	1.1	3.5	-0.6

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 St.4付近の様子



Fig.3 St.6付近の様子

調査日時：2022年12月23日(金)10:00~11:30, 天気:晴れ, 満潮時刻 4:37 (潮位138cm) 干潮時刻 9:03 (潮位107cm)

干潮の時間帯での調査。Fig. 1に示す採水点St. 1~St. 11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った(過去レポート参照)。それぞれの結果を2022. 12月塩分濃度(%)としてTable. 1に記載し, 前回までの調査(2022. 11月, 2021. 12月)結果と比較した。

干潟全体の水量が非常に多く, St. 3, 4にも多量の水が見られた(Fig. 2)。St. 6付近の潟湖は, 南潟湖とつながり多量の水が満ちていた。塩分濃度は, 干潟内のSt. 1~6の地点で先月より高い値を示した。St. 2では, 旧養魚場跡地からの流入が見られ, 塩分濃度も低い値を示した。干潟内全体の塩分濃度は平均2.9%程度で, 河口のSt. 10の濃度と比較しても, 先月に近い値で安定している。

(沼尾和弥)